

はこだてでシルバーだより



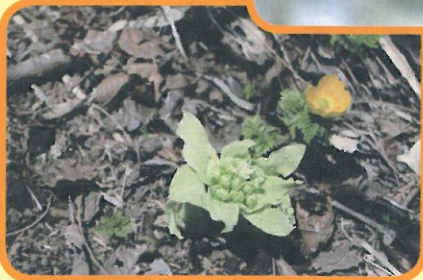
佐々木 紀代彦会員



小林 邦子会員



写真同好会作品



栄田 武志会員



阿久津 貞夫会員 林 英男会員

平成 29 年 3 月号



春号

No.110

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！
シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。
豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）
電話（0138）26-3555
FAX（0138）23-7531
E-mail：hakosc@sjc.ne.jp
HP：http://www.sjc.ne.jp/hakosc/

「第四回理事会」報告 十二月十六日(金)開催

★報告事項

- (1) 「運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査」について
- (2) 入会三年～五年度経過会員講習及び意見交換会について
- (3) 入会登録説明会参加人数について
- (4) その他

★協議事項

- (1) 就業規則等の一部改正について
- (2) 専門部会の開催について
- (3) シルバーだより「つぶやき」の原稿依頼について
- (4) 事業実施状況報告書(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

- 十一月一日、函館市総合福祉センターにおいて、北海道総務部法務・法人局法人団体課公益法人グループによる立入検査が実施されました。
- 監査内容は通常の書類審査後、事業関係では役員報酬の明細及

び講師の報酬基準について、経理関係では委託費の内訳、現金や公印の保管状態の聴き取りがありました。

- 講習は対象者百九十名中九十名が第一回に参加。第二回は二月実施予定。内容は講話及び会員のこころえ、意見交換。(詳細は冬号に掲載)
- 四月～十一月の説明会への参加者は男性七十六名、女性四十六名で昨年より減少している。今後、退職時期に出張入会登録説明会を開催したい。
- 平成二十九年度から五年間、函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館)の指定管理者として指定された。

◎協議事項

- 就業規則等の改正理由は休憩時間の変更、休日振替の整備及び年次休暇の付与に係る変更に伴う改正のため。
- 今年度の専門部会(総務部会と事業部会)の会議は早い時期に合同で開催。
- 「つぶやき」の原稿は理事に持ち回りでお願いする。
- 理事会に報告している、月別事業実績表について請負と派遣の事業実績がわかる表に変更をするための様式を提案。

「第五回理事会」報告 一月三十一日(火)開催

★報告事項

- (1) 正特会員及び賛助会員の入会について(平成28年10月～12月)
- (2) 事業運営状況報告について(平成28年10月～12月)

①会務報告

②事業実績状況報告

- (3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4) 平成二十九年度 国庫及び函館市補助金について
- (5) 公益法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査の結果について
- (6) 平成二十八年度役職員による就業開拓事業結果について
- (7) 平成二十九年 新年懇親会について
- (8) シルバー人材センター適正就業ガイドラインについて

★協議事項

- (1) 平成二十九年度 長期就業会員(案)について
- (2) 平成二十九年度 会員継続調査(案)について

★その他

- (1) 誓約書の提出について
- (2) 「シルバーだより」つぶやきの順番について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

- 十二月末で、正特会員九百二名、賛助会員五十四団体です。
- 事業実績については請負と派遣の実績を合わせると前年度比四百五十九万円の減少となり、要因としては除雪の減少、会員不足分野での受注制限などがあります。
- 国の補助金が千三百三万八千円で閣議決定されことに伴ない市に対し同額を要望した。
- 立入検査結果に対する措置状況の報告は三月末に「検査結果措置状況報告書」により提出。
- 就業開拓事業は継続発注者の他に新規開拓で昨年度の倍以上の企業を訪問した。
- 新年懇親会は、参加者八十六名で花びしホテルにて開催。
- ガイドラインは、厚生労働省と全シ協が作成したもので、役員・企業・会員に周知してくださいというものです。

◎協議事項

- 長期就業会員(案)及び会員継続調査(案)は、3頁参照

就業委員会報告

第二回就業委員会は、一月二十日(金)九時半から、①長期就業是正交替会員(平成二十九年年度分)選考について協議し、就業予定者を決定しました。

内容は次のとおりです。

●十二月十三日(火)と十四日(水)の二日間で、五十九名の新規会員を対象に面接会を実施し、現在就業中で継続を希望する会員十七名を含めた、七十五名(面接後一名辞退)を対象に選考した。

●応募条件がついた就業先に対し、応募がなく、また女性会員を対象とした公園清掃及び屋内清掃への応募が極端に少なかった。そのため、応募者に就業先の希望の変更が可能な確認が必要となった。

●継続会員十七名、新規等会員三十五名の計五十二名が決定すると共に、未決定の四名について引き続き、検討することとした。また、一月三十一日(火)開催の第五回理事会において、この内容は承認され、決定した会員への説明会は二月二十二日(水)に開催された。

第三回地域班地区長・班長会議開催

第三回の地区長・班長会議が、二月一日(水)午後二時からサン・リフレ函館において地区長・班長八十五名と理事長・事務局三名の計八十九名の参加で開催されました。はじめに渡部理事長より「会員



の入会が久しぶりに退会を上回った。会員が減少することとで仕事を受けることができないため、更に会員拡大に努めていきたい」等の挨拶があり、議事に入りました。

(1)平成二十八年度活動状況(十月～二月)及び今後の主な活動予定について

事務局から次の通り説明

●十月のシルバー人材センター普及啓発月間には①地区懇談会②高齢者雇用就業パネル展③清掃奉仕活動(シルバーだより冬号を参照)

●十一月二十二日(火)には会員の集いを実施(シルバーだより冬号を参照)

●一月十八日(水)に花びしホテルにて新年懇親会を開催し八十六名参加(詳細5ページ)

●三月にシルバーだよりの春号配付予定

(2)事業実績について

事務局から次の通り説明

●十二月末までの事業高は前年度比93%の二億四千三百十六万六千七百七十五円。マイナス要因は毛筆筆耕等について、会員不足で受注制限を実施。また雪が昨年より降らず除雪が減少。ただし、派遣業務が順調のため、請負と派遣を合わせると前年度比98%の二億六千一百一十七千八百七十五円となる。

(3)平成二十九年度会員継続調査について

●事務局から調査票に「仕事をしなかつた理由」の欄を増やした事等を説明。会費は五月末迄の入金をお願い。

(4)質疑応答

●会員の就業について、年齢制限はあるのか。認知症等の問題からある程度の年齢を設定してはどうか。

▲長期就業現場、自動車運転業務等一部の作業は年齢制限を設けている。認知症等はデリケートな問題なので、異変を感じた場合は、直接会って、就業について決定している。基本的に健康で働けるのであれば就業は可能である。

**賛助会員の皆様
ありがとうございます。**

賛助会員の皆様には、シルバー人材センター事業に深いご理解を賜わり心からお礼を申し上げます。今後とも、シルバー事業の発展のため、種々ご指導、ご協力をお願いいたします。

賛助会員 五十五団体

平成二十九年二月末現在

(関連記事 秋・冬号に掲載有)

(有)道活印刷

(株)ケーエス北の星観光バス

安全・適正就業委員会コーナー

第三回委員会報告

平成二十八年十二月二十二日(木)に開催され、報告事項三件と協議事項一件について審議しました。また、委員会終了後、機械除草班との懇談会を開催しました。

◎事故発生状況報告

十二月二十二日現在、傷害事故二件(前年比四件減)、賠償事故八件(前年と同数)、その他の事故七件(前年比四件増)の合計十七件の事故が発生しています。傷害事故の一件は、公園内で、ツツジの刈り込み中にスズメ蜂に刺されてアナフィラキシーショックと診断され入院したものの、もう一件は、秋の清掃奉仕活動中に市電のレールに足を取られて転倒し左腕を骨折したものです。賠償事故のうち七件は機械除草の刈払機によるもので、石の飛散による建物と車の破損事故が六件、水道ホースの切断事故が一件発生しています。もう一件の賠償事故はお寺の清掃中にお供え物を持ったまま脚立から降りる際に転倒し障子を破損し

たものです。その他の事故七件は全て自動車運転事故で、接触事故が左折時に二件とバック時に二件、追突事故がバック時に一件とバックしようとしたのに前進してしまいい前方のポールにぶつけた事故が二件発生しています。

◎安全就業推進大会開催報告

シルバーだより秋号で報告済。

◎安全パトロール実施報告

シルバーだより冬号で報告済。

◎安全・適正就業委員会だよりの発行について

二月上旬発行の第十号について協議し、その内容を、一番目に「無災害啓発看板の設置について」、二番目に「安全巡回パトロールの実施について」、三番目には、最近多発している高齢ドライバーの交通事故が社会的な問題となつていくことから「高齢者の交通事故多発!!被害者にも加害者にも」としました。

◎機械除草班との懇談会

機械除草班から班長と副班長の六名に出席して頂きました。今年度、機械除草班による事故

は九件発生しています(表参照)。懇談会では、このうち刈払機の石の飛散による賠償事故六件(建物の戸・窓ガラスの破損三件と自動車の窓ガラス・ボディの破損三件)について話し合いました。

事故のうち四件は飛散防止ネットを使用していたにも拘らず発生しています。この一因として、安全巡回パトロール実施報告にもあるように、委員側から「刈払機使用者とネット保持者との息が合っていない、飛散方向に対してネットが正しく向いていないのではなにか」、また5mの高台に駐車してあった車の窓ガラスおよび2mの高さの建物の窓ガラスを破損した事故については、「刈払機を水平に動かせば上方への飛散は起きないのではないか」との発言がありました。機械除草班側からは「起こさなくてもいい事故があった」、「その場で気が付いた事故は防げる」との発言があり、また班長からは「機械除草では、発注者に事前通知をして、車の移動をお願いしているが、1mぐらいしか移動してもらえない。夜間働き昼は寝ている住人がいる現場では通知に苦慮している」との話がありました。

機械除草班の除草実績と事故発生件数

年度	障害事故	賠償事故	その他の事故	合計	除草実績	事故発生率
26	0件	3件	1件	4件	791件	0.5%
28	0件	7件	2件	9件	843件	1.1%

表に示すように、今期の除草実績は八百四十三件、事故件数は九件で、その事故発生率は1.1%となり、百回仕事をしてほぼ一回事故が起っていることとなります。これを、「これくらいの事故はやむを得ない」と見るのか、「仕事は事故ゼロが当たり前」と見るのか、委員の中でも意見の分かれるところでした。表には、平成二十六年度の事故発生率も載せてありますが、この年度は事故が少なく今年度の半分の0.5%でした。機械除草班には、平成二十六年度並みにまで事故が減るように、徹底した安全作業の確保に努めて貰いたいものです。

機械除草班の今年度の事業実績は前年度比二百六万円増の三千五百五十万円であり、この金額は当センターの事業高の一割強となっています。この実績に今年も拍手を送りたいと思います。

平成二十八年年度 安全標語 最優秀作品

「事故も怪我也慣れたところにやってくる 今一度安全確認」

小嶋 隆之 会員

新年懇親会開催

新春を迎え、会員相互の親睦を
図り楽しい時間を過ごそうと、平
成二十九年一月十八日(水)午後
五時から「花びしホテル」で新年
懇親会が開催され
ました。

来賓、会員、役
職員計八十六名が
参加し、武井事務
員の司会で開会し
ました。最初に渡
部理事長の挨拶、
成澤函館市経済部
次長及び小山函館
市議会副議長の祝
辞、来賓の紹介と
続き奥野函館市社
会福祉協議会会長



社会福祉協議会 奥野会長

の祝杯により祝宴となりました。
彩り鮮やかな料理をいただき歓談
しながら余興の第一部カラオケが、
西村厚生部会幹事の司会により始
まりました。
お得意のノド
を披露し拍手を
受けた他、女性
の対馬会員が



函館市議会 小山副議長



函館市経済部 成澤次長



渡部理事長

「女黒田節」を艶
やかな着物姿で舞
い踊り、魅了しま
した。



女黒田節!

次にお待ちかね
の抽選会です。桑
原主任が司会とな
り厚生部会の三由部会長と今泉副
部会長が抽選箱から番号を取り出
し、参加者の持つているプログラ
ムの番号と合えば景品がもらえま
す。

例年より景品の
数を増やし、内容
もお米等を加え趣
向を凝らしました。
当選した方は、
歓声を上げて喜ん
でいました。



景品GET!



続いて、第二部
カラオケに移り五
名が美声で精一杯歌い上げました。
カラオケが終わり、津軽三味線函
館裕人会による三味線合奏が行わ
れました。歌い手を含め六名で、
おなじみの津軽じょんがら節を合
奏し、会場に響きわたる心地良い
音色に聞き入りました。
次は余興の最後、第三部カラオ
ケです。

歌い上手な四名
が力強く声を出し、
会場を盛り上げま
した。



函館裕人会様 すばらしい合奏ありがとうございました



参加者からは、
「楽しかった」と
いう声があちらこ
ちらから聞かれ、
午後七時三十分
には再会を誓い合い
散会しました。



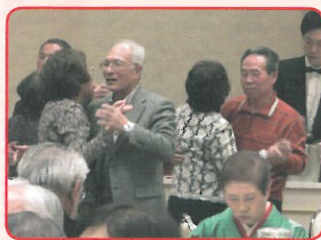
自慢ののどを披露

参加された皆さん、会場及び合
奏を紹介してくれた厚生部会幹事
の方、会の進行にご協力ありがと
うございました。
企画、運営され
た事務局職員、厚
生部会の方々にお
礼申し上げます。



町会連合会 新谷会長

仲間とともに楽しいひと時を過ごしました!



冬休みものづくり体験

一月六日と十二日に、飲み終えたペットボトルやラップの芯など不用品を使った、冬休みものづくり体験を開催しました。

開催内容は次のとおりです。

一月六日に山本勝太郎講師の指導のもと「ペットボトルでプロペラ車を作ろう」。十二日に、阿部光輝講師の指導のもと、「紙筒を使って万華鏡を作ろう」を実施しました。

参加した児童は、冬休みの自由研究として楽しく作りました。完成したプロペラ車で、走行距離を競い合ったり、万華鏡の美しい模様に喜んだりしていました。

はこシルエロロジー
たい肥 販売中

昨年作製しました、たい肥を販売しております。ご希望の方は、シルバー人材センター事務局へご連絡ください。

◎1袋(4kg) 200円

実施内容

	事業名	開催日時	会場	参加人数
1	ペットボトルでプロペラ車を作ろう	1/6(金) 13:30~15:30	総合福祉センター 4階会議室	小学生 19名
2	紙筒を使って万華鏡を作ろう	1/12(木) 13:30~15:30	総合福祉センター 3階第1会議室	小学生 18名



紙筒を使って
万華鏡を作ろう



ペットボトルで
プロペラ車を作ろう



平成29年度 シルバー人材センター及び
サン・リフレ函館「文化・教養講座」受講生募集

〈募集期間〉平成29年4月2日(日)~4月16日(日) ※定員になり次第メ切となります。

会場	講座名	開催		受講料等		講師名	主催	
		曜日	回数	時間帯	定員(名)			受講料(円)
サン・リフレ函館 (大森町2番14号)	2分で着装できる さくら造り帯	月曜日	20	10:00~12:00	20	10,000	関口 綾子	シルバー人材センター講座
	楽しい書道と実用毛筆	火曜日	24	10:00~12:00	25	8,000	中田 清美	
	手 編 み	水曜日	20	10:00~12:00	25	8,000	吉田 良子	
	切 り 絵	水曜日	24	10:00~12:00	20	8,000	松木 逸子	
	日常の英会話	金曜日	24	初歩I 13:30~14:30	25	8,000	佐々木園子	
			24	初歩II 14:45~15:45				
	日常の英会話 【夜間コース】	金曜日	24	初歩I 18:30~19:30	25	8,000	佐々木園子	
	24		初歩II 19:45~20:45					
	フラヨガエクササイズ	火曜日	24	10:00~12:00	20	8,000 傷害保険代含む	川上ミチノ	サン・リフレ函館講座
	ラージボール健康卓球 【夜間コース】	水曜日	25	18:30~20:30	20 80歳迄	10,000 傷害保険・ ボール代含む	笹浪 博義	
	硬式卓球 【小学生】	水曜日	40	18:30~20:30	20	16,000 傷害保険・ ボール代含む	白鳥 修	
	女性スッキリボクシング	木曜日	40	9:30~11:30	15	16,000 傷害保険代含む	笹森 弘二	
	ラージボール健康卓球	金曜日	25	10:00~12:00	40 80歳迄	10,000 傷害保険・ ボール代含む	笹浪 博義 白鳥 修	
	太 極 拳	土曜日	24	初級 9:50~10:50 中級 11:00~12:00	各20	各8,000 傷害保険代含む	釜谷多紀雄	
誰でもスッキリボクシング	土曜日	40	18:30~20:30	20	16,000 傷害保険代含む	笹森 弘二		
水彩画 水彩画のみ3/3~3/17 募集となります。	火曜日	40	13:00~16:00	各16	各30,000	植松トヨ子		
		水曜日	40	13:00~16:00	各16	各30,000	植松トヨ子	

注1) ボクシングはグローブが必要となりご準備いただきます。また別途教材費がかかる講座もあります。
注2) 講座毎に受講生が持参いただく道具がございますので、お問い合わせ、お申込み時にご確認願います。
お問合せ 函館市シルバー人材センター 8時45分~17時30分 平日のみ 電話 26-3555
函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 9時~21時 電話 23-2556(毎月第3木曜日を除く)

平成二十三年より五年間函館市勤労者総合福祉センターの指定管理者として指定され、安全・安心を目標に掲げながら施設の維持、受付業務の円滑化に努めております。今回の公募にて、引き続き四月から管理者として指定されることとなりました。今後も多くの市民の方々にご利用していただけるよう、努力してまいりたいと考えております。

すのでよろしくお願いいたします。なお、当センター及びサン・リフレ函館が主催しております各種講座の募集をいたします。平成二十九年度は講座内容を一部変更し、新たにボクシングや小学生を対象とした硬式卓球の講座を開設する予定となっておりますので、興味ある方は、是非お問い合わせください。

函館市勤労者総合福祉センター平成二十九年年度からも指定管理者に決定!!

道南ブロック職員研修会

平成二十八年度道南ブロック職員研修会が、一月二十六日(木)、二十七日(金)の二日間、苫小牧市にて、当センターの武井事務員のほか道南の九センターから十九名の職員が参加し開催されました。

研修内容は、道シ連の松山雄一業務課長を講師に招き、厚生労働省より示された「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の内容を基に、「適正就業ガイドライン」の作成背景、シルバー人材センターの目的や仕組み、会員の就業形態、労働関係法令の適用、保険について説明がありました。また指揮命令関係がある場合は、請負等と称して派遣等を行った場合、偽装請負となるため注意が必要となること、他、江別市シルバー人材センターの会員拡大の事例について話がありました。

また、翌日には苫小牧市美術博物館の見学をするなど、両日ともに各センターとの情報交換が出来る貴重な時間となりました。

※今回示されたガイドラインについては今後発注者及び会員に対しても周知をしていきます。

季節の変わり目に

お仕事のご依頼お待ちしております

危険な仕事以外、どんな小さな仕事でもお気軽にご用命ください。また、左記以外の仕事も承っておりますので事務局へお問い合わせください。

○函館市シルバー人材センター

電話 2613555

- 庭の草取り・・・1時間 850円
- 屋外清掃・・・1時間 850円
- 軽易な大作業・・・1時間 1,220円
- 刃物研磨・・・1本 540円～

※別途交通費、材料費がかかる場合がございます。

交通費込み!!

現場までお伺いします!!

- タイヤ交換・・・4本 1,560円
- ※2000cc以内の国産車でホイールの付いたタイヤの脱着作業

サークル会員募集中!

サークルに入って、会員同士、楽しい時間を過ごしませんか?
興味のある方は、見学も随時行っておりますので、お気軽に事務局にご連絡ください

銀声会

カラオケ

毎月第1・3水曜日 総合福祉センター
おなかの底から声を出して仲間と一緒に楽しみましょう!

筆の会

毛筆筆耕

毎月第1木曜日
総合福祉センター
精神統一しながら一緒に練習しましょう!



写真同好会

デジタルカメラ

毎月第3金曜日 総合福祉センター
撮った写真を評価し合ったり、天気の良い時は撮影会に出かけたりもします。



リラの会

社交ダンス

毎月第1・2・3金曜日 総合福祉センター
姿勢を正して楽しく汗を流したい方にはぴったりです!

あいよる

パークゴルフ

毎月2回 函館市近郊のパークゴルフ場
緑に囲まれてプレーする爽快感は格別です!

白黒の会

囲碁 (休会中)

現在休部中ですが、部員は随時募集しており、部員が増え次第、再開します。

※活動日等は変更になる場合があります

入会登録説明会のご案内

シルバー人材センターに登録して働きませんか？

当センターでは、会員登録をしてセンターでの就業をご希望の方を対象に月に一度、函館市総合福祉センターにおいて、「入会登録説明会」を開催しています。函館市内にお住まいの六十歳以上の方であればどなたでも登録できますので、健康で働く意欲のある方はぜひお越しください。

入会登録説明会では、シルバー人材センターのしくみについてのビデオを見たあとにさらに詳しく説明をし、登録手続に必要な書類をお渡しします。登録手続をするためには、入会登録説明会に出席していることが条件となります。その後、説明会に出席した方を対象に、「入会登録手続」を同じく月に一度実施しておりますので、ご都合の良い月に来ていただき、当センターの会員登録を行っていただきます。入会登録時には、健

康診断結果表が必要となりますが、詳細については入会登録説明会で説明いたします。

説明会の日程は次のとおりです。

（会場／総合福祉センター）	
三月十五日(水)	四階会議室
四月十九日(水)	四階会議室
五月二十四日(水)	三階第一会議室
六月二十一日(水)	二階第二会議室
七月十九日(水)	一階集会室

なお、日程、会場は変更になる場合がございますのでご了承願います。また、詳細については事務局へお問い合わせください。

事務局職員の異動

◎退職 十二月三十一日付

円馬 園 (事務員)

川 友美 (事務員)

◎採用

藤谷 和歌子 (事務員)

対馬 絵美 (事務員)

三月一日付

よろしくお願いたします。

平成二十九年度 会費納入について

二月に実施しました「会員継続調査」で、二十九年度も継続すると回答した方は、年会費を五月末までに納入することになっています。

会費の振り込み用紙は四月に地域班を通してお手元にお届けしますが、事務局ではすでに受け付けております。事務局で納入の場合は、手数料がかかりませんので、各種打合せ会等でお越しの際はご利用ください。

なお、銀行等でお振り込みいただく際は手数料がかかりますのでご了承願います。

◇配分金支払日◇

二月分	三月十七日(金)
三月分	四月二十日(木)
四月分	五月十九日(金)
五月分	六月二十日(火)

謹んでお悔やみ
申し上げます



山崎 晴夫さん (六十七歳)
15地区4班 11月14日

つぶやき

先日、小学校で大きな「ありがとうの木」が制作され、その枝には「話しかけてくれてありがとう」やみんなを笑わせて、遊んでくれて等の「ありがとう」と書かれた多数の葉っぱが、所狭しと貼られていた▼ありがとうは、自分の感謝の気持ちに重点を置いた挨拶の言葉だそうだ(「ありがたく」の音便敬語省略形、広辞林)▼このありがとうの気持ちを身に付け、子供達が成長したなら、いじめや嫌がらせ、スマホやネットによる中傷などをこの社会から一掃し昨今の痛ましいいじめによる自殺や暴力殺害等の事件を防げるのでは。そうあって欲しいと葉っぱを読みながら思い願った▼介護施設で働く若者と話す機会があった。「仕事大変でしょう」と問うと、「はい、厳しいですが、時々やる元氣と明るさを貰っています」と答える。どんな事かと問うと、利用者の中にちよっとした手助けにも必ず「ありがとう」と言う人がいるそうだ。その一言で辛さも疲れも癒され明るい気分になる。この様なお年寄りには可愛い人だとも言おう▼成る程と共感し早速実践▼今日は、「つぶやき」を読んで頂きありがとう。(光)